

---

# 湾岸二課inオリ主

カムイ卍

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

湾岸二課innオリ主

### 【Nコード】

N24100

### 【作者名】

カムイ卍

### 【あらすじ】

14歳の少年が警察として  
特殊な病気にかかった人  
アラタビトと戦います

1話(前書き)

宜しく願います

## 1話

俺は、今回、湾岸二課に配属された「風上 迅」(かざかみ じん)だ。

今は、電車で揺られている

・・・30分後・・・

「やっつと 着いたー!!」

さてと駅を出てまっでおけと言われたけど誰もいねえや・・・ん？誰かに見られてる？誰だ？まあいいやとりあえず様子見だな！

ばちばちばち

ん？「いやーさすがですね！」

「誰だい？」

「おやおやこれは失礼しました、私は湾岸二課の課長を努めております長谷部と言います、よろしくお願いします」

「ああ！あんたがっつと、やべえやべえ、俺は今回湾岸二課に配属されました風上 迅です！よろしくお願いします！」

「はい、早速なんですけど今事件が起きていますのでそのまま現場に行きたいとおもいます。」

ですからこのワゴンの後ろに乗ってくださいね。」

「はいっ、わかりました」

「後中に着替えがありますので着替えてくださいね。」

「はい」

・・・移動中・・・

「はい、着きましたよ。」

「へっ此処が現場で「は・せ・べ・さーん」おわっ!?!危ね!」  
ずー

何処からか飛んできた女は俺が避けたせいか頭から地面にダイブした

「いったー ちょっと受け止めてくれたっていいじゃん」

「あゝ悪かった」

「まったくもう」

あれ？何で俺が謝ってるの？

「紹介します彼が今日から配属になりました」

「風上 迅警部です。宜しくおねがいます。」

「うっそ警部なの!？」

うっわゝそうは見えない」

やっぱりか

「本当に彼は警部ですよ

それより綿貫さんも自己紹介してくださいね」

「はい 私は綿貫リコ 階級は巡査です、よろしく」

「俺は、如月マサト 歳は17で 階級は巡査部長」

!？どっから来た!？」

「よろしく」

「さて、自己紹介がすんだんで早速突入してもらいましょうか」

「でも仕事内容は？」

「それは、もう説明しました」

「では、とっ「ドブンッ」

!？急いで下さい!」

「「「了解!」「「「

そうして俺の初仕事が始まった。

## 1話（後書き）

何か悪い所があればご指摘お願いします

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2410o/>

---

湾岸二課inオリ主

2010年10月10日22時02分発行